

レジデント・コンサート

Vol.13

音オトノイの憶

2021

3.27 (sat)

開演15:00 開場14:20

金沢市民芸術村

パフォーミングスクエア

平野一郎 Hirano Ichiro (1974-)

くぐのちのうたをどり

無伴奏ヴィオラの為の田園詩 (2018) 委嘱作品

KUGUNOCHI NO UTAWODORI Idyll for Unaccompanied Viola

ヤニス・ペトラスケヴィチ Janis Petraskevics (1978-)

狂人のグローブ ヴィオラソロのための (2020) 委嘱新作世界初演

Madman's Glove for Solo Viola

ルチアーノ・ベリオ Luciano Berio (1925-2003)

ナトゥラーレ(自然) ヴィオラ、パーカッション、
シチリア民謡によるテープのための (1985)

Naturale per viola, percussioni e nastro magnetico

杉山洋一 Sugiyama Yoichi (1969-)

河のほとりで (2021) 委嘱新作世界初演

At The River

VIOLA

般若佳子

DANCE

北井千都代

PERCUSSION

篠崎陽子

より深く、より豊かに

公演チケットのご予約・購入・お問合せ先

一般 2,500 円 高校生以下 1,000 円 (全席自由)

金沢市民芸術村

HP(ご予約) <https://www.geimura.com/music/resi-con13>

事務局 TEL: 076-265-8300 FAX: 076-265-8301

主催: 金沢市民芸術村アクションプラン実行委員会

共催: 金沢市、(公財)金沢芸術創造財団

協力: K-CUBIC ぱふおくる 金沢舞台

後援: 北國新聞社 MRO 北陸放送 テレビ金沢

Kanazawa Citizen's Art Center
金沢市民芸術村

PIT4 ● ミュージック工房

V I O L A × D A N C E × P E R C U S S I O N !!!

般若佳子 ヴィオラ
Hannya Yoshiko

広島県福山市出身。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業、同年フランクフルト音楽・舞台芸術大学入学を機に渡欧。ブリュッセル王立音楽院編入、同時に ictus ensemble 公演に参加しヴィオラ奏者として活動開始。

現在、金沢を拠点にクラシック～現代まで活発な演奏活動を行う。広島県最優秀新人賞、シエナキジャーナティブロマ名誉賞受賞。2004年度文化庁在外派遣研修員。2020年度金沢市民芸術村レジデントアーティスト。

<https://www.hannyayoshiko.com/>

北井千都代 ダンス
Kitai Chizuyo

ダンスライブ・ゼロ主宰。
東京を拠点にしての20年の舞踊活動の後、地元金沢に戻り後進の指導の傍ら自身の活動を続け、言葉に出来ない事を身体で表現する可能性を追求している。文化庁派遣芸術家在外研修員としてパリで1年間学ぶ。

現代舞踊協会制定 新人賞、ベストダンサー賞等受賞。

踊ることは生きること
弾くことは生かすこと
真摯に、しなやかに、
一期一会のひとときを
ここに開幕！

篠崎陽子 パーカッション
Shinozaki Yoko

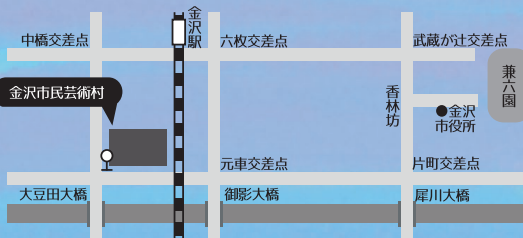
桐朋学園大学音楽学部打楽器科卒業。これまでにマリimbaを安倍圭子、林道代、木村陽子、打楽器を佐野恭一の各氏に師事。第17回日本クラシック音楽コンクール全国大会入賞。第12回「長江杯」国際音楽コンクール第2位入賞（1位なし）。第14回JILA音楽コンクールマリimba部門第1位。第44回TIAAクラシック音楽コンサート出演、および特別賞受賞。コンサート活動を中心に、テレビ番組及び映画音楽のレコーディング、「飛鳥II」にて演奏するなど、幅広く活動中。2014年ソロアルバム「Nozomi=明日への希望」リリース。
<http://www.upf-marimba.com/>

音オトノイの憶

オトノイは、作曲家の生命ともいえる作品を読みこみ、その真実を伝え、消えゆく音が豊かな記憶となるよう願いをこめて「音の憶」である。

金沢で後進を指導しながら絶えずクリエイティブな活動を行っているダンサー北井千都代。彼女にとって踊ることは生きること、ダンスによって作曲家の音をさらに輝かせる。篠崎陽子は、様々なジャンルで活躍しながら自身の道を探求し続ける実力派。

この2人の協力をえて、巨匠ルチアーノ・ベリオのヴィオラ、パーカッション、シチリア民謡によるテープのための「ナトゥラーレ(自然)」を上演。また、木曾の木遣りなど日本の風土に根づく山びとの歌や祭から触発された2018年委嘱作、平野一郎「くぐのちのうたをどり」を再演。そして、ラトヴィアのヤニス・ペトラスケヴィチ、イタリア在住杉山洋一による委嘱新作世界初演を行う。



金沢市民芸術村へのアクセス
・金沢駅よりJR線高架に沿って徒歩10分
・北鉄バス「武蔵ヶ辻・近江町市場」発「香林坊」経由「新金沢郵便局」行「大豆田」バス停下車 徒歩5分
※本数が限られているため、予めご確認の上ご利用ください。

Kanazawa Citizen's Art Center
金沢市民芸術村

〒920-0046 石川県金沢市大和町1-1
TEL: 076-265-8300 FAX: 076-265-8301
<https://www.geimura.com/music/resi-con13>

公演チケットのご予約・購入・お問合せ先



〈ご注意〉

※ 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染状況等により、予告なしに内容・会場・日程・時間・定員等が変更または中止となる場合があります。 ※ご来場される方は、37.5度以上の発熱や風邪、味覚障害等の症状があるなど体調が優れない場合のご参加はご遠慮いただき、マスクの着用、手洗い、手指の消毒、社会的距離の確保などをお願いします。 ※予防対策として、スタッフはマスクを着用し、会場には消毒液を設置いたします。 ※「換気の悪い空間」「多数が密集する場所」「近距離での会話や発声が行われる場面」を避けた運営を行います。 皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。